

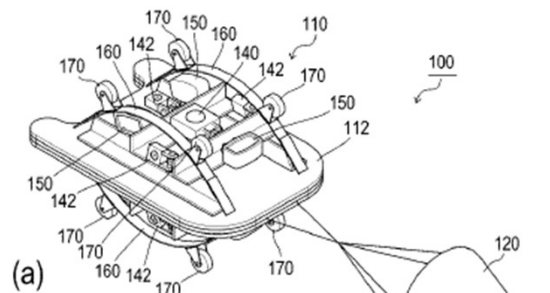
名称	水密通水路を点検可能な浮体装置 (特許第7529626号 浮体装置)	許諾 条件	共有者あり 通常実施権 譲渡不可
発明の目的	浮体装置は水密状態の管路では天井との干渉が課題であり、従来方式は安定した移動が困難。また、設備を停止しての点検が経済的損失が大きい。水密状態の管路を設備を停止することなく点検することができる浮体を提供。		
導入のメリット	・ 水流抵抗の大きいパラシュートで進行方向を安定化。 ・ 流速分布を利用して水路中央へ自然誘導。 ・ 天井滑走機構により水密状態の暗渠天井を滑走できる。 ・ 水面上・左右壁面・底面まで広範囲を同時点検。 ・ 軽量構造のため投入・回収が容易。		
アピール内容	「入れない場所も、止めない点検も。」 水密管路や逆サイフォン内部を、水流に乗ってスムーズに走行。天井・壁面・底面を死角なく撮影し、設備を止めることなく高精度な点検を実現する次世代インフラ診断装置です。		

水密通水路を点検可能な浮体装置

逆サイフォン・暗渠内部を停止せず点検（特許第7529626号）

■ 技術概要

- 通水路内を流下しながら点検を行う浮体装置。
- パラシュートにより水流方向への姿勢を安定化。
- カメラやレーザーセンサ等を搭載し、壁面・天井・底面を全面点検。
- 天井滑走機構を備え、満水状態でも移動可能。

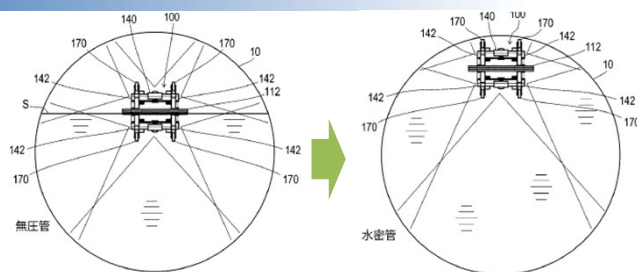


■ 現場課題

- 水密管路では天井との干渉が課題。
- 従来方式は安定した移動が困難。
- 設備停止による経済的損失が大きい。

■ 解決手段（技術の特徴）

- パラシュート制御
- 天井滑走機構
- アーチ状フレーム
- 全面監視



■ 想定適用先・市場

- 水力発電所の導水路・放水路
- 逆サイフォン（伏越）
- 農業用水路
- 工業用水路

→ 通水状態インフラ点検市場に最適

■ 活用イメージ

- 導水路トンネルの点検
- 水力発電の導水路点検
- 水路点検・変状調査
- 維持管理・補修計画

→ 設備停止時間削減と検査効率向上を実現

■ パートナー企業

- 点検・維持管理事業者
- 水中ロボットメーカー
- レーザー・計測機器メーカー
- 電力会社・発電事業者

→ 点検サービスと計測ソリューションの協業が可能

天井滑走機構とパラシュート姿勢制御で、水密通水路の安定走行と全面点検を実現する浮体型インフラ点検装置